

事例 ● 取組の名称 野菜作りからつながる輪 **分類：** 居場所 アウトリーチ 相談 学習支援 見守り 住民主体 交流

運営団体基本情報

● 運営団体名	地場農産物出荷仲間	● 代表者名	氏家あい子	● 所在地	栗原市一迫真坂清水田川4-1
● スタッフ構成	10名	● 運営財源			
● 連絡先	TEL: 0228-52-4433 Mail: y-sone@kurihara-sfk.or.jp		● ホームページ (参考情報)		

新型コロナウイルス感染症拡大前の事業概要

● 対象者層	地場農産物出荷仲間	● 活動頻度	ほぼ、毎日	● 活動場所	地域産物展示販売施設「あやめの里」
● 活動の形態	お茶のみ、情報交換	● 平均利用者数	10名	● 利用料金	なし

[活動の特徴と新型コロナウイルス感染症対策]

具体的な活動	●新型コロナウイルス感染症拡大前	地域産物展示販売施設に毎日、地場農産物を出荷している地元農家の仲間と、出荷後に持ち寄りの惣菜を準備しお茶のみ、情報交換をしている。	● 活動経費	
	●新型コロナウイルス感染症拡大後の取組と工夫	出荷のみとなったため、仲間同士の家集まり、小人数でお茶のみ、情報交換を行っている。	● その他、特記事項	<p>★市町村基本情報 宮城県栗原市 県北部に位置し、市の面積が県内最大の約800平方km。自然と四季のうつろいが大変美しい高原都市。 人口 66,565人 高齢化率39.7% (2020.4末)</p>
	●取組の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・会員同士の安否確認、見守りにつながっている。 ・仲間との会話を楽しみ、笑顔になれた。 ・他地区との交流、つながりが深まった。 		